



スターサンドウィッチ



菅山小学校 1年生

学級便り No.12

令和3年 7月21日

～ そうじは だ・い・じ ～

最近では4年生にお手伝いをしてもらいながらそうじをしています。1年生のそうじ場所は教室と廊下と靴箱。場所は限られていますが、分担するとなかなか大変。4年生にほうきの掃き方やそうきんがけの仕方を教えてもらっています。靴箱のそうじの仕方も丁寧に教えてもらっています。4年生のすごいところは、話す言葉を少なくしてジェスチャーや、小さな声で伝えていることです。なぜかという、そうじはだ・い・じだから。だまって・いっしょうけんめい・じかんいっぱいを守るそうじになるよう教え方を工夫していました。

そんな上級生の姿を見て、TKさんは「そうきんも大変だけれど、ほうきも大変だなあ。」と言いながらオルガンをどかして埃を取ったり、タブレットの置き場の隙間にほうきを伸ばしたりしてゴミを回収していました。だまってそうじをやると、自然と一生懸命になり、時間いっぱいそうじをすることができると感じられた瞬間でした。

またそうじは、そうきんとなると今の時期は暑いしやりたくないこと。膝をついてやると痛くなってしまい、余計いやになってしまうと思います。中でもHKさんは、廊下のそうきんがけを1人黙々と行って、「痛かったけれど頑張った!!」とそうじの後に話してくれました。汗だくになっている姿から一生懸命さが伝わってきます。



7月総集編②

プールが終わりました。最初は顔に水をつけることもできなかった子が最後には自分から潜りに行くようになりました。おしりを下につけるようにしたり、逆立ちしたり、水の中でじゃんけんをしたり手をつないで浮かんでみたりとできることが増えました。まき巻きタオルを使って、水着に着替えるのも上手になりました。夏休み中にも水と触れ合う機会があればいいなと思っています。

生活科ではタブレットを使って夏の生き物を撮影したり、道徳では字が書けるようになったので自分が頑張っていること等をワークシートで書いたりしています。図工では、ねんどを伸ばしてひもにして作品にしました。ひもを作ってへびにしたり、へびに食べられているカエルも伸ばして作ったりしていたKMさん。大人の発想では考えることができないものもさりりと作ってしまう子どもたちに驚かされました。

